

令和5年11月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	13	議席 番号	7	氏名	齋藤和文 議員	1 / 1
発言項目				要 旨		答弁者
1	富士宮市のプラスチックごみの分別について			<p>令和6年4月からプラスチックごみの分別収集が開始される。市議会環境厚生委員会では、政策課題を「プラスチックをはじめとするごみのリサイクルについて」と設定して、調査・研究・議論をしている。そこで以下伺う。</p> <p>(1) 自治会未加入者（外国人、アパートや別荘地域などに住んでいる方）への周知について。</p> <p>(2) 追加の住民説明会について。</p> <p>(3) ハンガー（収納用具類）の分別について。</p> <p>(4) おくすりシート（PTPシート）のリサイクルについて。</p>		市長 副市長 教育長 関係部長
2	使用済紙おむつのリサイクルについて			<p>令和2年3月に環境省が「使用済紙おむつの再生利用等に関するガイドライン」を発表している。乳幼児用及び大人用紙おむつの処理は喫緊の課題であると言える。そこで以下伺う。</p> <p>(1) 清掃センターに持ち込まれる使用済紙おむつの一般ごみに占める割合について。</p> <p>(2) 国のガイドライン発表後の静岡県の動向について。</p> <p>(3) その後の富士宮市の動向及び検討について。</p> <p>(4) 民間廃棄物処理事業者の動向について。</p>		市長 副市長 教育長 関係部長
3	清掃センターの今後の方向性について			<p>平成6年8月に清掃センターが竣工し、30年が経過しようとしている。修理や延命化により施設の使用できる年数は延びている。今後の方向性も含め以下伺う。</p> <p>(1) 現在の清掃センターの焼却炉の寿命について。</p> <p>(2) 清掃センターの熱源利用について。</p> <p>(3) 次の清掃センター等の議論と計画はいつから始めるのか。</p> <p>(4) 鞍骨沢最終処分場の埋立て残余量が今年度で終了すると思うが、新たな最終処分場の計画と外部委託の方向性について。</p> <p>(5) 静岡県一般廃棄物処理広域化マスタープランを基にした、次期富士宮市総合計画及び富士宮市一般廃棄物処理基本計画策定の方向性について。</p>		市長 副市長 教育長 関係部長